

# 長野県文化財保護審議会への諮問について

## 文化財・生涯学習課

下記の文化財について、長野県宝に指定したいので、文化財保護条例（昭和50年長野県条例第44号）第4条第3項の規定により、長野県文化財保護審議会に諮問する。

### 記

#### 長野県宝に指定する文化財

名称（所在地）	員数	所有者	概要及び指定理由
どうぞう あみ だによらいおよび 銅造阿弥陀如来及び りょうわき じりゅうぞう 両脇侍立像 (長野市)	3 軀	無常院	<ul style="list-style-type: none"><li>○中尊（高さ 45.6 cm）と両脇侍（左：31.7 cm、右：31.2 cm）からなる銅造の善光寺式阿弥陀三尊像で、鎌倉時代中期の作。</li><li>○中尊と脇侍の着衣法等の組み合わせが、善光寺式阿弥陀三尊像のなかでも稀少なもの。</li><li>○善光寺衆徒七院の一つとされた無常院に伝来し、国人領主や有力御家人等の関与を推察しうるものとして貴重。</li></ul>
もくぞう あみ だによらいりゅうぞう 木造阿弥陀如来立像 (飯山市)	1 軀	ちゅうおん じ 忠 恩 寺	<ul style="list-style-type: none"><li>○鎌倉時代後期の彫刻（高さ 78 cm）。</li><li>○全国的にも珍しい鎌倉後期における歯吹阿弥陀如来立像の好例。</li><li>○一般的な安阿弥様と異なる阿弥陀如来立像であり、後の大仏師性慶などに連なる作風を示す点で、美術史的にも貴重。</li></ul>

銅造阿弥陀如来及び両脇侍立像（長野市無常院蔵）



阿弥陀如来（中尊）



左脇侍



右脇侍

木造阿弥陀如来立像（飯山市忠恩寺蔵）

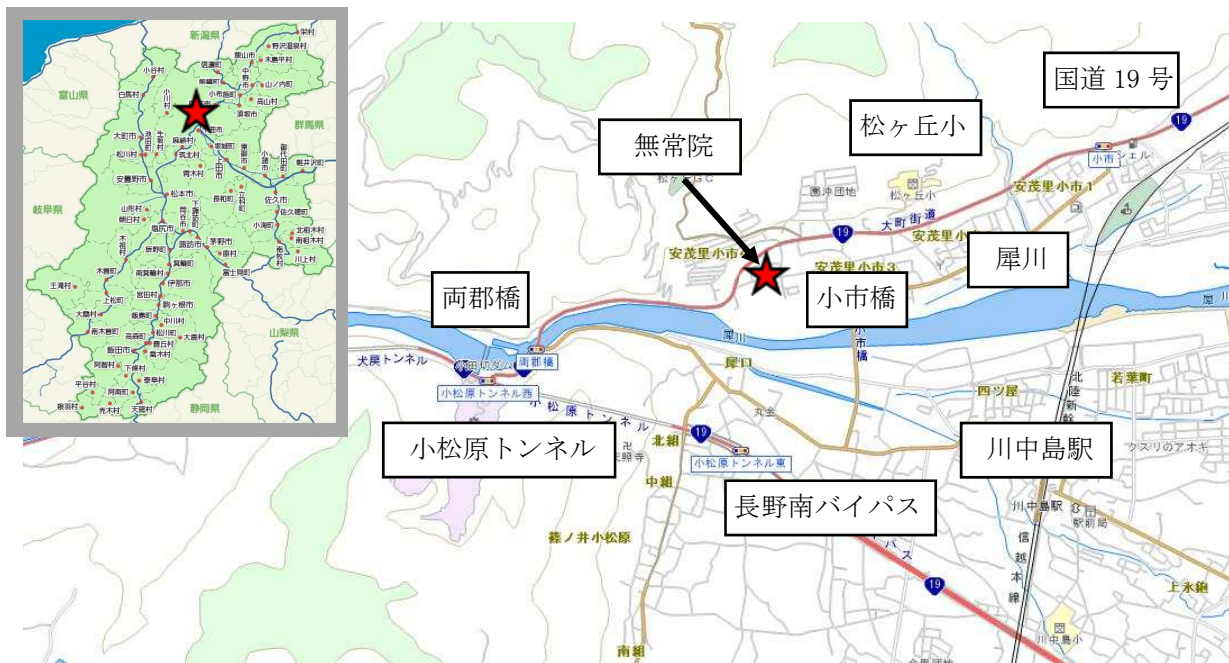




木造阿弥陀如来立像（飯山市忠恩寺蔵）補足資料



【位置図】銅造阿弥陀如来及び両脇侍立像（長野市無常院）



【位置図】木造阿弥陀如来立像（飯山市忠恩寺）

